

2019 春の県南B地区ミニバスケットボールひよっこフェスティバル要項

1. 主 旨 ミニバスケットボールを通して、各地区との親睦と交流を深めるとともに、技術の向上を図り、あわせて児童の健全な心身の育成とミニバスケットボールの普及と発展に寄与する。
2. 主 催 県南B地区ミニバスケットボール連盟
3. 主 管 つくば市ミニバスケットボール協会 つくばみらい市ミニバスケットボール連盟
取手市ミニバスケットボール連盟 守谷市ミニバスケットボール連盟

4. 期日及び会場 平成31年 4月 6日(土) つくばみらい市総合体育館
取手グリーンスポーツセンター
藤代スポーツセンター
桜総合体育館

準 備 8:30 (参加チームの指導者)

(予定) 第1試合 9:20 第2試合 10:00 第3試合 10:40
第4試合 11:20 第5試合 12:00 第6試合 12:40
第7試合 13:20 第8試合 14:00 第9試合 14:40
第10試合 15:20 第11試合 16:00

(試合数は参加チームにより異なる)

集合時間は会場ごとに違う場合がありますので後日アップされる組み合わせ表の時刻を必ず確認してください。

5. 参加資格 平成30年度茨城県ミニバスケットボール連盟の登録、県南B地区ミニバスケットボール連盟に登録済みでスポーツ安全協会傷害保険に加入済みのチームであること。
選手は新2年生から新4年生で構成されているチーム。
6. 参加費 1000円(4月下旬に予定されています県南B地区総会の場で各市町村毎に集めます。)
7. 組合せ及び試合順序 主催者にて組合せします。(男女ブロック別リーグ戦)
※ 県南Bホームページに掲載します。(3月31日アップ予定)
8. 申込み すでに各市町村ごとにとりまとめを行っております。
※ 3月25日(月) 県南Bへ切とします。
9. 競技場上の注意

- ① 試合はリーグ戦形式で各チーム3試合実施する。
- ② 男子の部は男女混成チームでもよい。県南B地区内の合同チームでもよい。
- ③ 競技時間は2クォーター制で行い《6(1)6》(延長戦なし)とし、試合間は5分とする。
- ④ タイムアウトは前半1回、後半1回とることができる。
- ⑤ ベンチは左側に記載のチームがオフィシャル席に向かって右側、ユニフォームは白色とする。
(ただし、ユニフォームを所有していないチームは、同色のビブス等<番号付>を着用し、色については相手チームと相談決定する)
- ⑥ 審判、オフィシャルについては、組合せを参照して下さい。
- ⑦ 審判は競技規則重視でなく、プレーを楽しく、怪我をさせないように配慮して行う。
- ⑧ 選手交代はタイムアウトの時に交代できる。
- ⑨ ショットクロックは 24秒とする。14秒に関してはこの大会は採用しない。

- ⑩ 上記以外の競技規則は、日本バスケットボール協会、日本ミニバスケットボール競技規則を適用する。

10. その他

- ① 競技方法は参加チームにより変更することがあります。
- ② 選手やチーム関係者の競技中・競技会場の事故や障害について主催者は一切責任を負わない。
簡単なけがなどの処置については各チームで対応願います。
緊急な処置を必要とする場合の連絡先は次の通りです。
※緊急医療情報コントロールセンター（029-241-4199）
- ③ 各会場の使用については規定に従い、器具物品の破損紛失等の無いように十分注意すること。
各チーム指導者は、会場内で起こった器物破損や事故等について、些細なことでも主催者（会場責任者）に申し出ること。
- ④ また、違法駐車はお止め下さい。下履きと上履きの区別の徹底をお願いします。
喫煙は指定場所をお願いします。
- ⑤ ゴミは各チームの責任において持ち帰ること。
会場やその周辺での「ごみの持ち帰り」を励行してください。
- ⑥ 連絡事項（組合せ・試合順等）は、県南Bホームページに掲示します。

10. 総合体育館使用上の注意

県南B地区主催の大会において総合体育館を使用する場合のルールを以下に記す。

- ① 上履き、下履きの区別は必ずつける。
- ② シューズバッグやビニール袋を準備し、自分の靴は、自分の手元において管理する。
体育館の下駄箱は使わない。
一般の使用者の方が靴を入れることができなくなるのでミニバス関係者は下駄箱を使わないこと。これは、選手、指導者、保護者、応援の方々 全てに適用する。
- ③ 帰りに忘れ物の無いことを必ずチーム、保護者で行う。
忘れ物が多く、会場当番の方に迷惑がかかっています。
(タオルや水筒、Tシャツなどのウェアの忘れ物が非常に多い)
- ④ 通路やロビーなど共用部分の使用は原則禁止
(使用の可否は大会主催者に必ず確認をすること。)
- ⑤ トイレ、手洗い場など水回りはきれいに使用すること。
水滴を垂らしたままにしないこと。水滴の処理に困った場合は、必ず主催者に報告すること。

※ 1団体で複数チーム参加する場合、同一チームとは考えず、すべて単独チームとして取り扱います。
よって、審判 TO 試合 全てにその団体で対応して下さい。